

「雑草魂」 第63号

2021.1.29(金) 編集責任者：橋山 直記

昨日の西日本新聞記事より

リーダー資質中学生に学ぶ
(福岡市・60才)

通学路に面した小さな店でレス
トランをしている。店の前の横断
歩道で時折横断指導をしており、
子どもたちに気軽に声を掛ける。
昨年からアニメ「鬼滅の刃」の
話題が増えた。先日、男子中学生
が「煉獄杏寿郎が言う『俺は俺の
責務を全うする』が一番好きで泣
きそうになるんです」と話して
くれた。この話を聞いて鬼滅の刃の
人気が分かったように思えた。責
務とは責任と義務。有権者に支持
されて選ばれた議員には責務を全
うする覚悟が見えない。それが、
アニメ人気の背景にあるのだら
う。

煉獄杏寿郎の言葉には続きがあ
り「ここにいる者は誰もしなせな
い」だった。「ここにいる者」を
「国民」にかえて、責務を全うす
るといふ強いメッセージを出せな
いトップとの対比がヒットにつな
がったのは必然だろう。リーダー
の資質を中学生から教えられた気
がした。

リーダーに求められることとは何だろう？

よく、3年生として(受験生として)(生徒会役員として)自覚を持ちなさいといわれ
る。自覚を持つとはどういうことだろう。それは昨年2年2組を担任されてあった、みなさ
んの心の中にいつまでも残っているあの先生が言っていた「**凡事徹底**」ができること
である。つまり、当たり前前を当たり前前にできなければ自覚を持っているとはいえない
し、リーダーとして認められるわけがない。チャイム席を守る、服装を整える、真剣に授業
に臨む、掃除を一生懸命する。これらは小学校でも指導されている当たり前前のことである。
小学生にできていて、中学3年生にできないわけがない。**しか〜し**、なんとこれができ
ていない見崎中学校3年生がいるという噂をきいた。まさか、受験生で今一生懸命勉強して
いて、実力テストの結果も向上した見崎中学校3年生にそんな人はいるはずがないと、私た
ち3年職員は信じている。なぜなら、午前中だけしかできなかったあの体育大会であれだけ
の情熱と感動を全校生徒や保護者、我々教職員ににあたえた君たちが、まさか小学生ができて
いることができないわけがない。信じてますよ！！

さて、話をもどすことにしよう。リーダーとは何をする人のことだろう。それは、

()を()こと

答えは次の学年だよりで〜！！

三潞高校入試の感想

前日までは緊張していましたが、当日はまったく緊張しませんでした。面接は3人の面
接官がいましたが、まったく緊張せずに自分の言葉ではきはきと答えることができました。
1500m走がシャトルランに変わって体育の時よりも回数が少なかったのそこだけ
は自分の中で一番悔しい所です。サッカーの実技面では、今までやってきたことをしっか
り出しきれたと思います。みんなうまくて不安はちょっとありましたが、心をちゃんとお
ちつかせて望むことができたと思っています。当日に自分の力を出しきることができたの
は、先生達の力を借りたり友達に面接練習を手伝ってもらったりすることができたからだ
と思います。友達に手伝ってもらったことがいっぱいあるので、僕もできることがあたら
ら友達力になれるように手伝いたいです。多くの先生方や友達には感謝の気持ちしかあ
りません。ほんとうにありがとうございました。残り2ヶ月もよろしくお願ひします。